

臨地実習に伴う感染症抗体検査および予防接種の実施について

はじめに

最近、臨地実習をお願いしている医療機関から、院内感染防止のため「風疹、麻疹、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、水痘（水疱瘡）、B型肝炎等の抗体検査を事前に調べ、抗体がなければ予防接種をしてから実習に臨んでください」という要望が出ています。

病院には感染症の患者、抵抗力の弱い小児や高齢者がおられ、患者から学生への感染あるいは学生から患者への感染の危険が常に存在しています。また、もし感染した場合には自分の健康が冒されるだけでなく他者への感染性がなくなるまでの期間、実習ができないなど、学業にも支障をきたすこととなります。

そこで本学では、来年臨地実習を行う新2年生の抗体検査を実施し、検査結果によっては、予防接種を受けるように勧めてまいります。なお、検査や予防接種にかかる費用に関しては自己負担となりますので、下記の通りお知らせいたします。

1．抗体検査の内容

風疹、麻疹、流行性耳下腺炎、水痘、B型肝炎（HBs抗原、HBs抗体）

費用：4500円（消費税込）

実施日時：6月11日（木）午後の実習時間内

実施場所：本校2階 視聴覚教室にて

2．予防接種の有無

医師の診断の元、抗体価が不十分な者に対して、予防接種を受けてもらいます。

費用は接種内容によって変わりますので、後日個別に連絡します。

以上、学生各自の健康保持と他者への感染予防の面から、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

教 務